

証券コード:4073

株式会社ジィ・シィ企画

目次

01 2026年6月期 第1四半期 決算概要

02 成長戦略と取り組み状況

03 Appendix



01 2026年6月期 第1四半期 決算概要



2026年6月期 第1四半期 業績サマリー(対前年同期比)

■売上高は、前年同期はサブスク販売で大きく伸長しましたが、当第1四半期は389百万円 (前年同期比▲27.4%)となりました

■固定費の低減を図ったものの、売上の減少を吸収しきれず、営業損失65百万円となりました

| (単位:百万円) | 2025年6月期 1Q実績 | 2026年6月期 1Q実績 | 対前年同期増減 | 対前年 同期比 (%) |
|----------|------------------|------------------|--------------|-------------------|
| 売上高 | 536 | 389 | ▲ 146 | ▲27.4 |
| 営業利益 | ▲ 5 | ▲ 65 | ▲ 60 | _ |
| 経常利益 | ▲ 13 | ▲71 | ▲ 57 | _ |
| 当期純利益 | ▲ 9 | ▲71 | ▲ 62 | _ |



2026年6月期 第1四半期 セグメント損益状況(対前年同期比)

- ■ペイメントインテグレーション事業:端末販売は堅調に推移したものの、受託開発が減少した結果、減収 利益面は、売上構成が変わったことにより売上原価が増加し、減益
- ■ペイメントサービス事業:前1Qはサブスク案件(一時売上含む)があったことにより、当1Qは減収 利益面は、サブスク原価は減少したものの、保守費用や共通費用の増加により、減益

| (単位:百万円) | | 2025年6月期 1Q実績 | 2026年6月期 1Q実績 | 対前年同期 増減 | 対前年 同期比 (%) |
|------------------|-------|------------------|------------------|-------------|-------------------|
| ペイメントインテグレーション事業 | 売上高 | 152 | 141 | ▲11 | ▲ 7.4 |
| | 営業利益 | ▲ 13 | ▲ 58 | ▲ 45 | _ |
| | 営業利益率 | _ | _ | _ | _ |
| ペイメントサービス事業 | 売上高 | 383 | 247 | ▲135 | ▲35.4 |
| | 営業利益 | 30 | 4 | ▲26 | ▲86.5 |
| | 営業利益率 | 8.0% | 1.7% | | |



2026年6月期 通期業績予想に対する進捗状況

■ペイメントインテグレーション事業について、下期に大型案件の売上を見込む計画になっており、現時点では通期業績予想どおり着地する見込みです。
売上高
(出生・東京下の)





02 成長戦略と取り組み状況



成長戦略① マーケットターゲットの拡大

事業規模を問わずカード会社との協業・マルチ決済端末サブスク型販売のサービス展開で

様々なニーズに幅広くアプローチ

【大・中規模】約11,900社

【小規模】約185,000 社



ポイント事業者とアライアンス契約を締結し、共同で新規顧客を開拓中





成長戦略② 決済端末2.0

Android OS搭載の決済端末、2メーカー5機種をラインナップし、決済端末に新たな付加価値を提供します。

















成長戦略③ マルチ決済端末のサブスク型販売

決済端末サブスクリプションサービス「サクラ」提供中

新規サービス導入





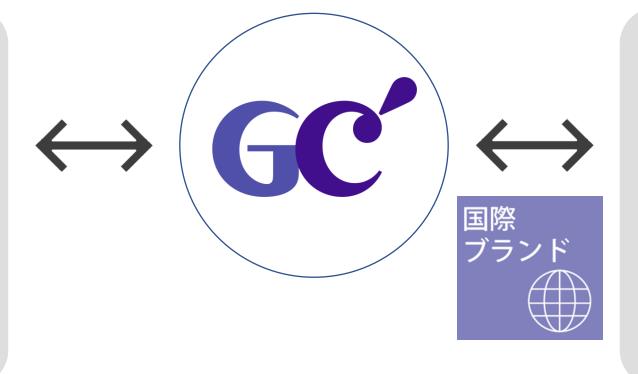


成長戦略④ 国際ブランド決済ネットワーク接続サービス

国際ブランド決済ネットワークへのシフトによって 決済コストを低減し、当社の収益水準を向上

カード 会社 加盟店

店舗



決済 事業者

カード 会社

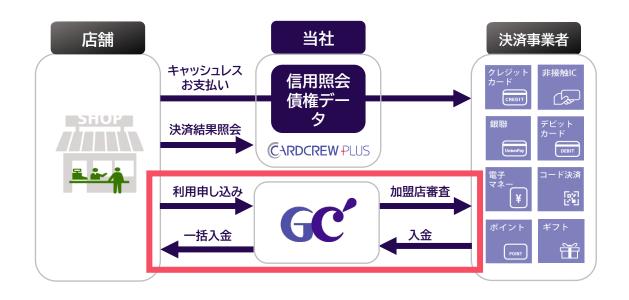




成長戦略⑤ 決済手数料売上

決済関連契約を一本化しキャッシュレス決済を手軽に導入可能なソリューション提供の準備中

包括代理加盟店契約

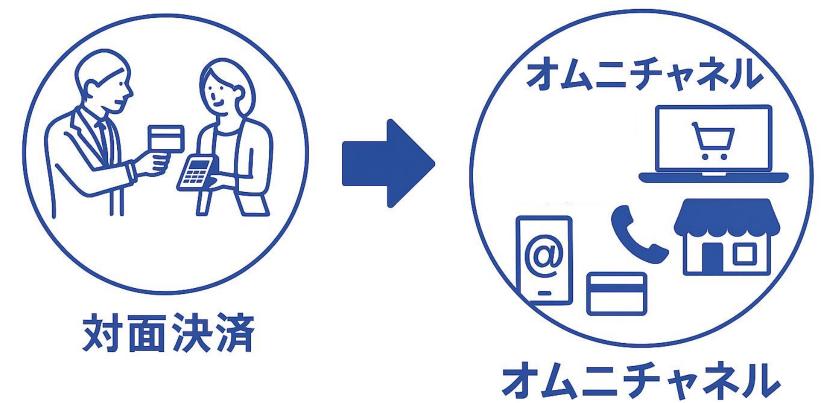




【トピック】対面決済における包括代理加盟店契約を各決済事業者様と締結 銀行系カード会社と包括代理契約を締結 決済端末サブスクリプションサービス「サクラ」と連携させることでストック収入の売上増加を見込む



成長戦略⑥ "対面中心"からオムニチャネル拡張



- ・対面決済から非対面決済(CNP)にサービスを拡大
- ・対面と非対面をシームレスに連携することにより、新たな決済体験を提供します。 CNP・・・Card Not Present カードリーダにカードを挿入したり、タップしたりせず決済が完了する方式。



03 Appendix



会社概要

代表者 ■ 代表取締役社長 髙木 洋介

従業員数 ■117名(2025年9月30日現在)

事務所 ■ TOKYO HORI BLDG BRANCH 東京都港区新橋2-5-2 堀ビル303号室

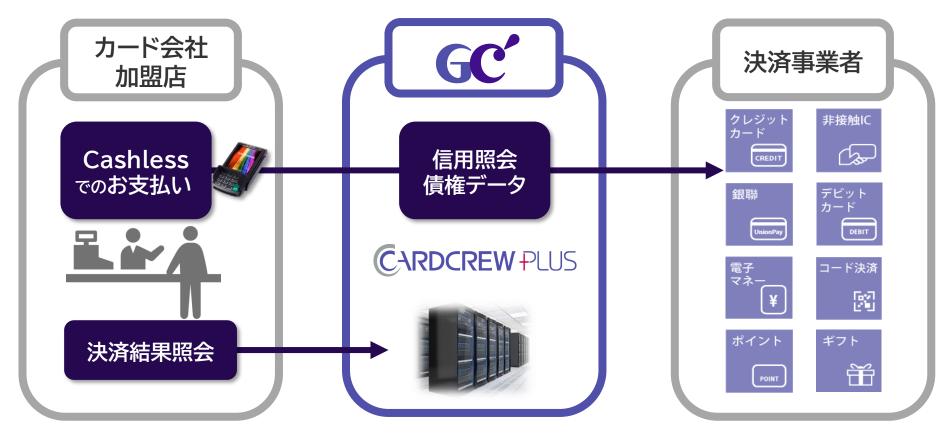
■米沢事務所 山形県米沢市大町4丁目5-38 新日本エンジニアリング株式会社ビル4F

■札幌R&Dセンター札幌市北区北11条西4丁目2番19号 ASCN11ビル3F



事業概要

- ■キャッシュレス決済のシステムを開発し、カード会社加盟店へご提供しております。
- ■自社開発のキャッシュレス決済パッケージソフト CARDCREW PLUSを基盤に事業を行っています。
- **■CARDCREW** PLUSを活用して、決済ASPサービスを展開しています。





事業概要イメージ1

キャッシュレス決済システムが無いと・・・

カード決済、電子マネー決済 ポイントサービスが **利用できない**...

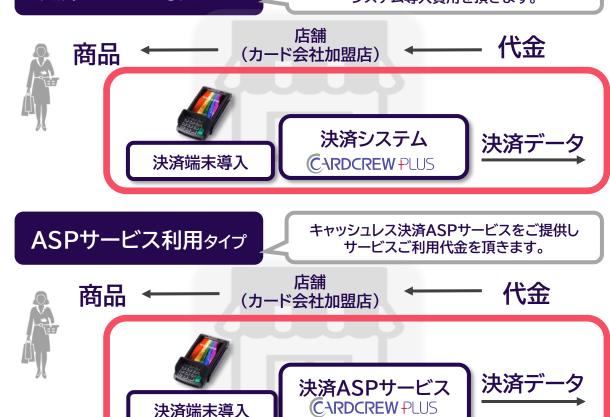


当社のキャッシュレス決済サービスをご利用いただくと・・・

カード決済/電子マネー決済/ポイントサービスが 利用できる

決済システム導入タイプ

キャッシュレス決済システムの導入支援を行い システム導入費用を頂きます。





決済事業者

非接触IC

(Z

コード決済

ギフト

図

 $\stackrel{\longrightarrow}{\boxplus}$

事業概要イメージ2

キャッシュレス決済システムのカスタマイズ・受託開発



カスタマイズ

受託開発

お客様

お客様固有の

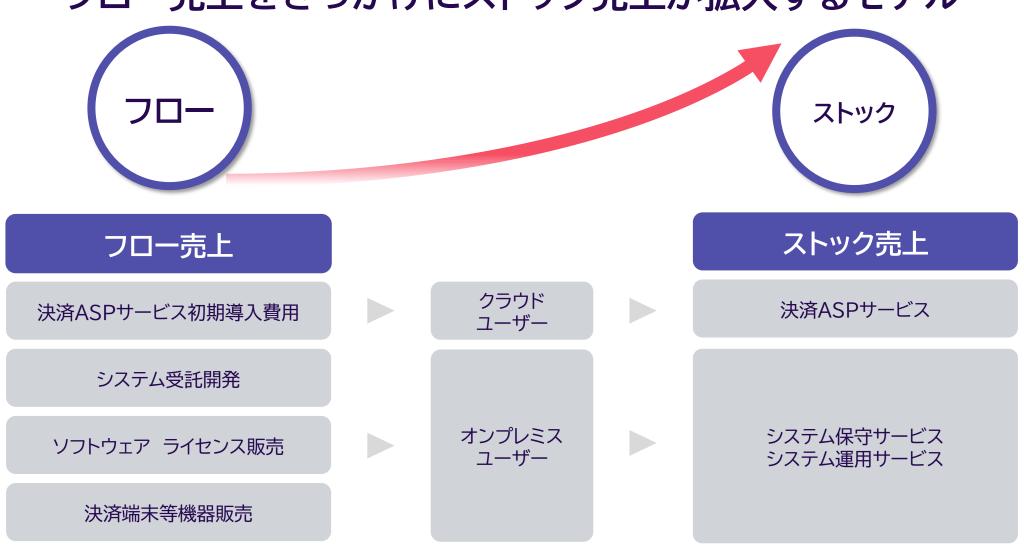
- 決済サーバーシステム
- ・端末アプリケーション
- 決済システム

これまで蓄積してきた決済システムのノウハウをもとに、お客様のリクエストに応じた 決済サーバーシステム・決済端末アプリケーションのカスタマイズを行います。 また、個別の受託開発も行っております。



ビジネスモデル

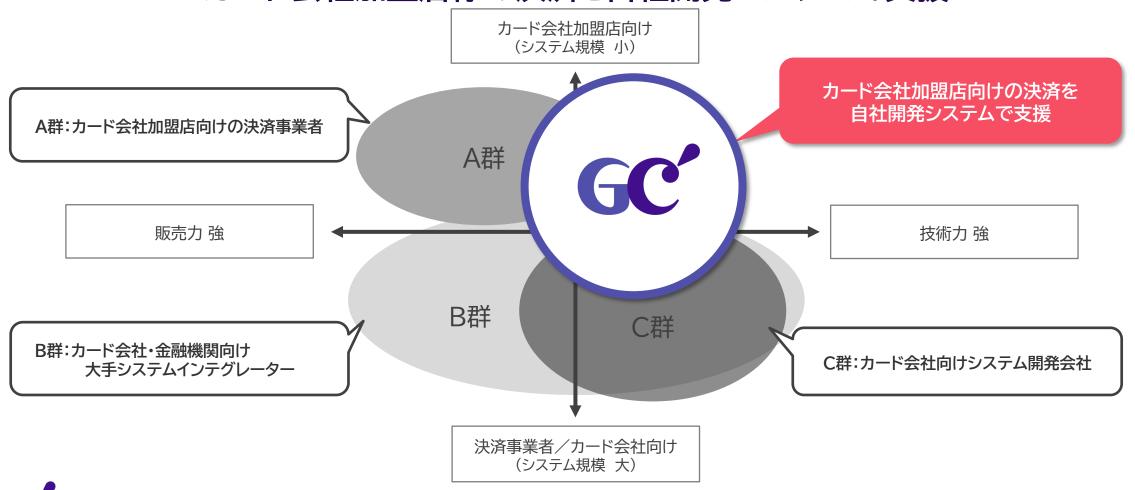
フロー売上をきっかけにストック売上が拡大するモデル





事業領域

ジィ・シィ企画は、キャッシュレス決済システム事業において カード会社加盟店様の決済を自社開発システムで支援





当社の強み:決済システムワンストップサービス

デザイン

相談

決済に必要な全てをカバー ワンストップサービスをご提供

お客様に最適なシステムをデザイン、提案

豊富な実績・ノウハウ でお客様のお悩みに お応えします





安心安全なシステムの ご提供をいたします 提案

開発

研究

ステムへルプデスク

決済システム ワンストップ サービス

安心安全な システムのご提供 自社リソースで開発 ノウハウ蓄積



システムのバグや トラブルも自社解決 ノウハウ蓄積

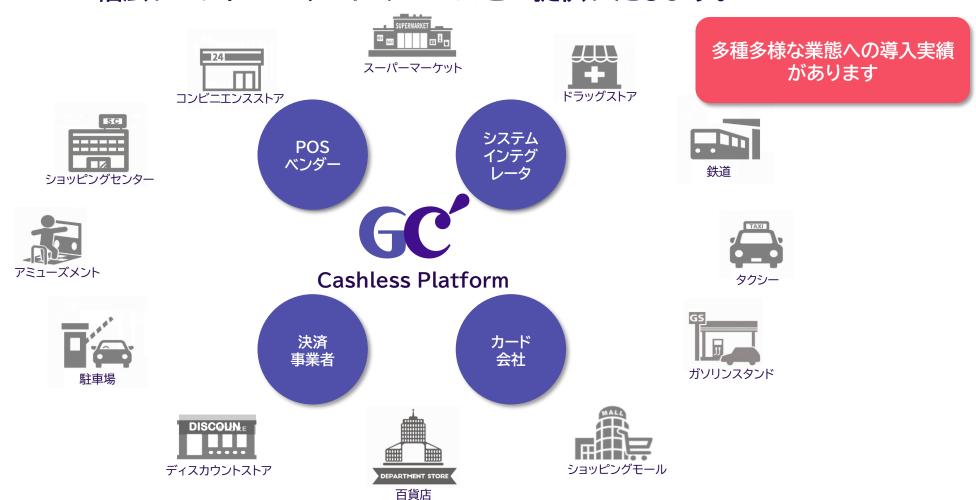


蓄積ノウハウをベースに 新技術、新サービスへ 迅速に取組み



当社の強み:主要な事業者との営業的なアライアンス

決済を支える主要な事業者との営業的なアライアンスにより 幅広いエンドユーザーにサービスをご提供いたします。





当社の強み:多様な決済手段に対応

キャッシュレスプラットフォームをベースに多様な決済手段に対応















サステナブル SDGs への取組み











- ・非接触を実現し衛生的な暮らしへ
- ・ATM維持にかかるエネルギーを削減
- ・現金の取り扱いで発生する人手不足の解消
- ・高齢者にも優しい安心安全なキャッシュレス決済の普及で犯罪防止も
- 地域に根付いたコミュニティ通貨の普及活動として各地で様々な実証実験を行っています。
 - ・社員と地域飲食店を繋ぐ社食提携プロジェクト
 - ・社員と子ども食堂・地域食堂を繋ぐ食材支援プロジェクト
 - ・社員と地域物産を繋ぐ社内モールプロジェクト
 - ・スポーツチームとファンと小売店を繋ぐ応援プロジェクト









▮子ども食堂・地域食堂への地域貢献活動 ~さくらあったか食堂ネットワークと共に~

コミュニティ通貨を用いた実証実験の一環として、佐倉市(ジィ・シィ企画本社所在地)で活動されている「さくらあったか食堂ネットワーク」の一部の団体様と共に、地域貢献活動を行っております。







https://www.gck.co.jp/

本資料に関するお問い合わせ先 HP「その他お問い合わせ」

https://www.gck.co.jp/inquiry/



免責事項:本開示の取り扱いについて

本資料に記載されている将来の見通しに関しては、当該資料を作成した時点で当社が入手可能な情報に基づき、当社が合理的であると判断したものです。

これら将来の見通しは、市況や政治・経済状況など様々な不確実性を含むものであり、実際の業績とは異なる場合があります。

本資料は、当該株式の購入や売却等の投資勧誘を目的とするものではありません。

投資は、ご自身の判断のもと、ご自身の責任において行っていただくようお願いいたします。

